

## 2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	鉄筋コンクリート造建築物の環境配慮施工指針 改定小委員会		主 査 名：小山明男 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (環境配慮運営委員会)		委員長名：橘高義典 主 査 名：小山明男
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2008年9月に発刊された「鉄筋コンクリート造建築物の環境配慮施工指針(案)・同解説」の全面的な見直しを行い、最終年度に同改定版の出版を目的とする。また、発刊時には講習会を開催し、会員への還元を図る。</p> <p>2020-2021年度：鉄筋コンクリート造建築物の設計、材料、施工に関わる最新の環境配慮技術についての情報収集を行う。また、環境配慮、環境影響評価などの国際的な動向についての情報収集を行う。</p> <p>2022年度：上記の作業を継続するとともに、JASS5における環境負荷低減のために配慮すべき事項と対処方法を踏まえ、改定版としての執筆・編集を開始する。</p> <p>2023年度：「鉄筋コンクリート造建築物の環境配慮施工指針・同解説」改定版を発刊し、同時に講習会を実施する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：小山明男(明治大学) 幹事：田村雅紀(工学院大学) 委員：石田征男(太平洋セメント)、伊藤康司(全国生コンクリート工業組合連合会)、唐沢智之(鉄建建設)、黒田泰弘(清水建設)、小林利充(大林組)、辻大二郎(竹中工務店)、道正泰弘(名城大学)、藤本郷史(宇都宮大学)、松沢晃一(建築研究所)、依田和久(鹿島建設)、渡邊悟士(大成建設)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2021 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. コロナ禍により、2021年度は遠隔会議システムで実施し、所定の調査研究に着手することができた。
委員会活動の問題点・課題	1. オンラインによる会議を活性化し、調査研究の検討を促進させる。